

かやの実っ子便り

令和7年8月



今月の主な内容

お知らせ

8月の行事予定

9月の主な行事

編集後記

はじめに



梅雨が明けても雨の多い高温多湿の状況が続いています。皆さん、食中毒や熱中症対策にも十分気をつけてください。

この便りは、かやの実保育園の行事や連絡事項をお知らせするもので、毎月1回発行します。毎月の記事のほか、に重要なお知らせもありますので、必ずご覧下さい。また、皆さんからの原稿やイラスト等の投稿もお受けしますので、ぜひご応募下さい。

ほかにも各クラスや担当で「～だより」を発行していますので、そちらもご覧くださるようお願いいたします。

8月の行事予定

8月1日(金) 太鼓指導 (らいおん)

8月11日(月) 山の日 (休園)

8月14日(木) とうもろこし皮むき

8月19日(火) 太鼓コラボ

太鼓や色々な楽器の演奏を聞いたり、触らせてもらったりします。

8月22日(金) 太鼓指導 (らいおん)、

0歳児健診

8月28日(木) とうもろこし皮むき

9月の主な行事

9月3日(水) 懇談会 (らいおん)

5日(金)：太鼓指導

9日(火)：わらべの実

10日(水)：防災訓練

12日(金)：祖父母とのお楽しみ会 (らいおん)

16日(火)：移動動物園

17日(水)：レストランごっこ

18日(木)：花いちもんめ

19日(金)：太鼓指導

26日(金)：ホットケーキ作り、0歳児健診

お知らせ

○職場体験の中学生、高校生、大学生のボランティア、保育実習生の受け入れについて

夏季体制中（7月22日～）はたくさんの方が保育に関わります。名札をつけてもらっています。どうぞよろしくお願いします

○ 水遊びについて

6月からの猛暑続きで、屋上での水遊びはあきらめ、1階のテラスを活用しています。できる限りの工夫をし、屋上の大きいプールが使える日はらいおん組のみの活動としています。暑さ指数、水温、気温を測って水遊びをするかしないか決定しています。暑すぎてできない日が今後、想定されます。命に関わるほどの暑さですので、水遊びができない日は室内で過ごすようにします。

○水遊びを中止する判断について

①環境省熱中症予防情報を確認し、暑さ指数を確認します。

②実際に水遊びを行なう場所の暑さ指数を確認します。

③水遊びを行う場所の気温、水温を確認し、プラスして64度以内であること。ただし水温の最低温度は24度です。

この①～③をクリアしない場合、園長の判断で中止としています。

後記

夏本番、6月から猛暑続きで、プールに入れない日もあります。戸外での遊びをするかしないかの最終的な判断は園長の私が決めています。水に入っているから大丈夫、と思いがちですが、体が水で冷えている分、喉が乾いていることに気づかず、脱水症状となってしまうケースがあります。特に子どもは体が小さいですから、地面からの照り返しも近くで受けてしまいます。遊びに夢中になってしまい、倒れてしまうケースも聞きます。ここ数年の夏の暑さは異常です。

夏ならではの水遊びをさせてあげたい気持ちはありますので、園の中で日陰の場所、暑さ指数、気温を回避できる場所を探し、屋上の大きなプールでは遊ばせませんが、1階のテラスで遊べるよう工夫しています。それでもダメな場合もあります。

プールに入れなかった日の子どもたちの様子を見ると、それはそれで楽しそうですよ。かやの実保育園では、室内用遊具がたくさんあります。友だち同士でなければ遊べないゲーム類もたくさんあります。日々の活動の中でルールを知り、室内遊びならではの楽しみ方を知っています。かやの実保育園では絵本を大切に考えていて、絵本の世界観を遊びの中で再現しています。これは子どもだから体験できる感覚なのです。

一人ではなく、一緒に過ごした仲間と楽しめる幼児期の貴重な体験なのです。子どもたちが毎日ワクワクしながら遊んでいることが事務所にいても伝わってきます。職員も、子どもたちの興味を引き出し、今年は自然物に力を入れています。植物に興味を持ち始め、特にいろいろな花の観察等しています。1つのことから、子どもたちの興味はどんどん広がっていきます。

日々の活動の中で、遊ぶ楽しさを知っている子どもたちは次々に遊びを広げていくことができるので、プールに入れなくても、散歩に行けなくても、友だちは一緒だし楽しいのです。

保護者の皆さん、子どもは遊ぶことが仕事、というくらい子どもにとって遊びは重要なんです。子どもは遊ぶのが当たり前なのですが、遊べない子どもがいるんですよ。じつくりと遊ぶことから始まって、友だちとの関わりができ、一緒に楽しむことができ、社会性が身につけていきます。かやの実の子どもたちはたくさんの遊び、遊び方を知っています。幼児期、どんなふうに通じたか、どんな環境で過ごして来たかは重要です。安心して下さい、たくましく優しい子どもに育てています。

これからもずっと、職員一同子どもたちと一緒に楽しい保育園生活を送って行きたいと思います。

以上

